

2012年度実施

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 入学試験要項

修士課程・後期博士課程

I 期 2012 年 9 月入学, 2013 年 4 月入学

II 期 2013 年 4 月入学, 2013 年 9 月入学

目 次

1. アドミッション・ポリシー	2
2. 専攻と募集定員	2
3. 出願方式	2
4. 入学検定料	2
5. 出願方法	3
6. 受験票	3
7. 一般注意事項	4
8. プログラムについて	5
9. プロフェッショナル育成コースについて	5
10. 修士課程 国内出願	6
11. 修士課程 海外出願	10
12. 後期博士課程 国内出願	13
13. 後期博士課程 海外出願	17
14. 後期博士課程 社会人コース	20
15. 入学手続	22
16. 入学に必要な費用・奨学制度など	22

はじめに

本要項により大学院政策・メディア研究科の修士課程，後期博士課程の入学者を募集します。修士課程，後期博士課程ともにⅠ期，Ⅱ期の入学試験を実施します。出願にあたってはそれぞれの該当する内容を熟読し，確認した上で手違いのないようにご注意ください。

個人情報の取扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し，適正かつ安全に管理します。

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名，住所その他の個人情報は，慶應義塾大学各部門におきまして，①入学試験実施（出願処理・試験実施・合格発表），②入学手続，③学事に関する管理，連絡および手続，④学生生活全般に関する管理，連絡および手続，⑤大学内の施設・設備利用に関する管理，連絡および手続，⑥寄付金，維持会および慶應カードの募集等に関する連絡，⑦本人および保証人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡，⑧三田会（同窓会）に関する書類送付とこれらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務は，その一部の業務を慶應義塾大学より当該業務の委託を受けた業者（以下，「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

慶應義塾大学は，個人情報は原則として第三者に開示いたしません。例外的に，法律上開示すべき義務を負う場合や，学生本人または第三者の生命／身体／財産その他の権利利益などを保護するために必要であると判断できる場合，その他緊急の必要があり個別の承諾を得ることができない場合には，本人または第三者の個人情報を開示することがあります。予めご了承ください。

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験生に対する特別措置について

慶應義塾大学では，大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合，被害を受けた受験生の方々に対し，経済的な面で支援を図るため，被災の状況を考慮して，それに応じた特別な措置を講じることがあります。その際の手続の詳細および申請書等は，慶應義塾公式ホームページに掲載しますので，ご覧のうえ手続をお取りください。

<http://www.gakuji.keio.ac.jp/academic/shingaku/booklet/index.html>

お電話での問い合わせ先：0466－49－3407

1. アドミッション・ポリシー

修士課程の入学試験は、書類審査と小論文試験から成る一次審査と面接試験による二次審査からなります。提出された資料および小論文から学力水準、研究意欲、研究能力等を総合的に判断し可否を決定します。

後期博士課程の入学試験は、研究計画書、新規授業科目企画書、外国語試験結果の証明書等の書類、および面接試験により、学力水準、研究意欲、研究能力等を総合的に判断し可否を決定します。修士課程、後期博士課程共に、国内出願に加え、海外出願も受けつけています。入学時期については、4月入学、9月入学を選択可能であり、入学試験は年2回実施されます。また、後期博士課程では、社会人を対象とした社会人コースを設置しています。これらの詳細につきましては、入学試験要項の該当箇所をご参照下さい。

2. 専攻と募集定員

課程	専攻	定員※
修士課程	政策・メディア専攻	200名
後期博士課程	政策・メディア専攻	50名

※各年度の4月入学者、9月入学者、
各出願方式の合計

3. 出願方式

修士課程には「国内出願」「海外出願」「国際コース」が、また後期博士課程には「国内出願」「海外出願」「社会人コース」があります。

それぞれの出願資格、出願方法等については、各項をご覧ください。

なお、修士課程の「国際コース」については、専用の入学試験要項を Web 上で公開します。国際コースへの出願にあたっては、別途次の Web サイトを参照してください。

http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/graduate/master_admission.html

4. 入学検定料

出願方式により、金額および支払い方法が異なります。支払い方法案内 Web サイトにアクセスし、支払い方法を確認してください。入学検定料の支払いには、Web エントリー（5-①参照）完了時に発行される ID が必要となりますので、ご注意ください。

納入した入学検定料は返還できません。但し、一定の条件のもと返還を受け付けることがあります。詳細は、4 ページ「7. 一般注意事項(4)」をご覧ください。

課程	出願方式	金額	支払い方法案内 Web サイト	支払い期間
修士課程	国内出願	35,000 円	http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/graduate/app_fee_1.html	I 期： 2012年 5月7日(月)～ 5月24日(木) 22:59
	海外出願	15,000 円	http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/graduate/app_fee_2.html	
後期博士課程	国内出願	35,000 円	http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/graduate/app_fee_1.html	II 期： 2012年 9月24日(月)～ 10月11日(木) 22:59
	海外出願	15,000 円	http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/graduate/app_fee_2.html	

5. 出願方法

出願にあたっては、まず① Web エントリーを行ったうえで、出願期間内に②郵送による出願書類の送付を行ってください。いずれか一方のみでは出願が完了しません。Web エントリー開始日、出願期間については、各出願方式の「出願期間および選考日程」をご覧ください。

① Web エントリー

https://admissions.sfc.keio.ac.jp/webentry_gao/

上記 Web サイトから Web エントリーページにアクセスし、注意事項を確認した上で、必要事項を入力してください。

必ずプリンターの設置された環境で行ってください。

登録完了後の「入学志願票」画面を印刷し、郵送出願時に同封してください。

登録内容を変更したい場合は、印刷した「入学志願票」を赤字で訂正の上、提出してください。

② 郵送による出願書類の送付 – 窓口での出願受付は行いません –

- ・ 出願書類は出願期間内に簡易書留速達（日本国外からの場合は、EMS 等の配達記録が残る方法）で郵送してください。
- ・ 国内から郵送する場合は締切日消印有効、海外からの場合は締切日必着です。出願期間を過ぎたものは受理できません。
- ・ 任意の封筒に、宛名ラベル（所定様式 A）を貼付し、送付してください。
- ・ 論文等の別添資料を小包、または宅配便にて別送する場合はその旨を便箋等に明記して、出願書類に同封してください。この場合も出願期間を過ぎたものは受理できません。

6. 受験票

受験票発行期間	2012 年度実施 I 期	2012 年 6 月 7 日(木) 10 : 00 ~ 7 月 23 日(月) 17 : 00
	2012 年度実施 II 期	2012 年 10 月 26 日(金) 10 : 00 ~ 12 月 10 日(月) 17 : 00

出願を正式に受理した場合は受験票を発行します。

次の Web サイトから各自印刷してください（Web エントリー時に発行された ID とパスワードが必要です）。

https://admissions.sfc.keio.ac.jp/webentry_gao/

試験当日は受験票を必ず携帯してください。受験票は入学手続の際にも必要になりますので、大切に保管してください。

7. 一般注意事項

- (1) 入学試験の実施内容や合否結果についての問い合わせには応じません。
- (2) 出願書類に不備のあるもの、出願期間を過ぎたものは受理できません。
- (3) 記載事項が事実と異なる場合や、その他不正がある場合、合格決定後でも出願資格に欠けていることが判明した場合は、受験資格および入学資格が取り消されます。
- (4) 一度提出した書類、論文等は返還しません。
また納入した入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 入学検定料の返還請求ができる場合
 - A. 入学検定料を納入したが、本学に出願しなかった（出願書類を郵送しなかった、または、出願が受理されなかった）場合
 - B. 入学検定料を誤って二重に納入した場合
 - ② 上記 A および B にあてはまる場合には、Ⅰ期：2012年6月11日(月)、Ⅱ期：2012年11月12日(月)までにアドミッションズ・オフィスまでご連絡ください。
- (5) 出願後に住所変更が生じた場合には、以下の必要項目を明記し、郵送、FAX いずれかの方法で至急アドミッションズ・オフィスへご連絡ください（封筒または FAX 用紙に「政策・メディア研究科入試住所変更届」と明記）。なお、アドミッションズ・オフィスへの連絡とあわせて、必ず郵便局で旧住所宛の郵便物の転送手続を行ってください。
〈必要項目〉
 - ①氏名、②生年月日、③出願課程（受験票発行後は受験番号も併記）、
④変更後の住所（郵便番号を含む）、⑤変更後の電話番号、⑥住所変更（予定）日〈連絡先〉

〒 252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス
政策・メディア研究科アドミッションズ・オフィス
FAX：0466-49-3613
- (6) 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治療していない者は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。
- (7) 不測の事態により、所定の日程通りに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本研究科が判断した場合、延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害については、原則として本研究科は責任を負いません。
- (8) 身体の機能の障がいにより、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、出願期間最終日の1ヵ月前までに政策・メディア研究科アドミッションズ・オフィスに問い合わせてください。

なお、前記(6)・(7)に関する対応や追加の連絡の必要が生じた場合には、本学のホームページで周知しますので、必ず確認をしてください。

<http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/news.html>

8. プログラムについて

政策・メディア研究科には研究の専門領域の枠組みとして、8つの「プログラム」があります。本研究科修士課程在学者は、各プログラムの所定の要件を満たすことによって、「プログラムサティフィケート」が授与されます。

各プログラムの詳細については、以下 Web サイトを参照してください。

http://www.sfc.keio.ac.jp/academics/graduate/program_m/index.html

プログラム名	略号
グローバル・ガバナンスとリージョナル・ストラテジー	GR
ヒューマンセキュリティとコミュニケーション	HC
政策形成とソーシャルイノベーション	PS
認知・意味編成モデルと身体スキル	CB
環境デザイン・ガバナンス	EG
エクス・デザイン	XD
サイバーインフォマティクス	CI
先端生命科学	BI

9. プロフェッショナル育成コースについて

政策・メディア研究科修士課程では、変化の激しい現実社会に生まれてきた新しいニーズにより的確に対応するため、4つの「プロフェッショナル育成コース」が開講（グローバル環境システムリーダーコースは2013年4月に開講）されています。本研究科の修士課程を修了し、かつ各コースの所定の修了要件を満たした場合、修士学位とともに「コース修了証（サティフィケート）」が授与されます。

また、環境イノベータコースおよびグローバル環境システムリーダーコース（2013年4月開講）については、後期博士課程の学生も履修することが可能となっており、後期博士課程を修了し、かつコースの所定の修了要件を満たした場合、博士学位とともに「コース修了証（サティフィケート）」が授与されます。

各コースの概要については、以下 Web サイトをご参照ください。

<http://www.sfc.keio.ac.jp/academics/graduate/professional.html>

プロフェッショナル育成コース	略号
社会イノベータ	SI
ICT 先端融合研究	ICT
環境イノベータコース	EI
グローバル環境システムリーダーコース(2013年4月開講)	GESL

社会イノベータコースを希望する場合は、入学試験に合格した後、別途、履修者を決めるための選抜を行います。詳細については、出願時に該当コースを希望した合格者に E-mail にて通知します。4月入学予定者は12月頃、9月入学予定者は7月頃に通知する予定です。

入学試験出願時に EI・GESL コースを希望した場合は、入学後、EI コースおよび GESL コースを共に選択、あるいはどちらか一方の選択を希望することが出来ます。

10. 修士課程 国内出願

① 出願資格

次の1～5のいずれかに該当する者

- 1 国内外において大学を卒業した者および入学までに卒業見込みの者
- 2 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者および入学までに授与される見込みの者
- 3 文部科学大臣の指定した者
- 4 修士課程入学までに大学に3年以上在学し、本大学大学院政策・メディア研究科が所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
- 5 本大学大学院政策・メディア研究科において「大学を卒業した者と同等以上の学力がある」と認めた者

注：上記第4号の出願者は、次の条件を全て満たす場合に限り、修士課程への受験を認める。

ただし、本号の出願は2012年度実施Ⅰ期入学試験で2012年9月入学希望者、および2012年度実施Ⅱ期入学試験で2013年4月入学希望者に限る。

- (1) 2012年9月入学希望者の場合、2012年9月25日までに（2013年4月入学希望者の場合、2013年3月末までに）大学学部在学期間が3年間以上であること。
- (2) 2012年9月入学希望者の場合、2012年9月25日までに（2013年4月入学希望者の場合、2013年3月末までに）大学学部において90単位以上修得見込みであること。（卒業に必要なでない自由科目等の単位数は含まない）
- (3) 2012年9月入学希望者の場合、2012年3月末までに（2013年4月入学希望者の場合、2012年10月1日までに）大学学部において60単位以上修得済みであること。（卒業に必要なでない自由科目等の単位数は含まない）
- (4) 2012年9月入学希望者の場合、2012年3月末までに（2013年4月入学希望者の場合、2012年10月1日までに）修得した単位について、以下の①または②のいずれかに該当する者。（卒業に必要なでない自由科目等の単位数も全て含める。ただし、合否のみが判定される科目（成績評価が合格と不合格の2段階しかない科目）の単位数は含まない）

①修得した単位の3分の2以上が在学する大学の学業成績における評語の最高点であること。

ただし、評語の最高点でなくとも、政策・メディア研究科において「評語の最高点に準じる」と認めた場合、本計算に含めることができることがある。質問がある場合は、出願に先立ちアドミッションズ・オフィスに問い合わせること。

②次のいずれかに該当する者

(a)在学6学期目に出願する場合、在学する大学の学業成績における評語の最高点を80単位以上修得していること。

(b)在学7学期目に出願する場合、在学する大学の学業成績における評語の最高点を96単位以上修得していること。

このような評価が不可能な場合は当該大学の2名以上の教員の推薦状があること。

*休学および留学となった期間は、在学期間に含めないものとする。ただし、休学期間中に留学などさらに別の大学に在学し、単位を修得している場合には、個別にこれを在学期間として認めることがある。

*入学試験に合格した後に、上記(2)に定める単位を取得できないことが確定した場合は入学を取り消すこととする。

② 出願期間および選考日程

	Web エントリー期間	出願期間 国内からは締切日消印有効 海外からは締切日必着	1 次試験日 小論文 (90 分)	1 次審査 合格発表日	2 次試験日 面接	2 次試験 合格発表日
2012年度 実施 Ⅰ期	2012年 5月7日(月) 9:00～ 5月24日(木) 23:59	2012年 5月22日(火)～ 5月24日(木)	2012年 6月16日(土) 集合 10:00	2012年 6月28日(木) 発送	2012年 7月14日(土)	2012年 7月17日(火) 発送
2012年度 実施 Ⅱ期	2012年 9月24日(月) 9:00～ 10月11日(木) 23:59	2012年 10月9日(火)～ 10月11日(木)	2012年 11月3日(土) 集合 10:00	2012年 11月15日(木) 発送	2012年 12月1日(土)	2012年 12月3日(月) 発送
場 所			湘南藤沢 キャンパス Ω 館	出願者全員に郵送	湘南藤沢 キャンパス A 館 1 階ロビー	2 次試験受験者 全員に郵送

※2012年度実施Ⅰ期入試は、2012年9月入学者と2013年4月入学者を対象とし、2012年度実施Ⅱ期入試は、2013年4月入学者と2013年9月入学者を対象とします。

※面接試験の集合時間は1次審査合格発表日に郵送にて通知します。

※1次試験、2次試験実施会場の詳細については、試験当日に掲示します。

③ 教員へのコンタクトについて

研究計画等について、政策・メディア研究科委員と出願前に連絡を取っていただいてもかまいません。問題意識を明確にしたうえで、下記 Web サイトの教員コンタクトフォームに必要項目を入力し、最も適当と思われる教員宛に送信してください。

https://vu9.sfc.keio.ac.jp/contact_gao/

なお、各期の出願期間最終日の翌日から2次試験合格発表日までは、教員コンタクトフォームを使用することはできません。

④ 入学試験の内容

1次審査は書類審査と小論文試験からなります。提出された資料および小論文から学力水準、研究意欲、研究能力等を総合的に判断し可否を決定します。

小論文は、本大学院政策・メディア研究科で学ぶうえで必要な問題発見、解決、表現力などの能力をみるためのものであり、与えられた資料を読んで設問に日本語(500字程度)または英語(250word程度)で答える形式です。資料は数編からなり、その一部は英文で与えられます。資料の内容は出身学部や専門的な知識の有無に左右されないように配慮してあります(辞書の持ち込みは不可です)。

2次試験(面接)は1次審査合格者を対象に実施します。

なお、1次試験・2次試験ともに、試験当日は必ず受験票(3ページ「6. 受験票」参照)を持参してください。

⑤ 学力認定審査合格者について

総合政策学部・環境情報学部の在籍生で、学力認定審査に合格し、「政策・メディア研究科 学力認定審査 合格認定証」に記された各条件を満たしたうえで修士課程入学試験出願時に同「合格認定証」を提出した場合、「志願者に関する報告書」の提出と1次審査(書類審査、小論文試験)が免除されます。

1次審査合格発表日に発送する「面接集合時間表」に従って2次試験(面接)を受験してください。

⑥ 出願書類

1. 入学志願者調書 (所定様式 M1 - 原本およびコピー 2 部, 計 3 部)
2. 研究計画書 (原本およびコピー 2 部, 計 3 部)
3. 志願者に関する報告書 - 2 通 (原則として所定様式 M2)
4. 写真票 (所定様式 3)
5. 卒業証明書または卒業見込証明書
6. 成績証明書
7. 入学志願票 (Web エントリー完了時に表示される
「入学志願票」画面を印刷したもの)
8. 入学検定料の収納証明書 (入学志願票に貼付。2 ページ「4. 入学検定料」参照)
9. その他の別添資料 (提出任意)
10. 政策・メディア研究科 学力認定審査 合格認定証 (該当者のみ提出)

⑦ 出願書類についての注意

和文または英文以外で作成された書類を提出する場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身大学(院)、大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。

1 入学志願者調書

- (1) 必ず希望の入学時期および該当する出願方式を選択してください (選択した内容を出願後に変更することはできません)。
- (2) 現住所は、各種事務連絡先ですので、迅速確実に連絡のとれる場所を記入してください。
- (3) 学歴については中学校卒業から記入してください。
- (4) 希望するプログラム名は、5 ページのプログラム一覧を参照し、略号で記入してください。
- (5) プロフェッショナル育成コースの履修を希望する場合は、5 ページのプロフェッショナル育成コース一覧を参照し、希望するコースにチェックしてください。プロフェッショナル育成コースの履修を希望しない場合には「希望しない」にチェックしてください。

2 研究計画書

- (1) 各自、これまでの学習テーマ、学習実績、本学の修士課程において取り組む予定の研究テーマ、目的、方法、意義や特徴などを述べた研究計画、期待される成果、必要な研究施設などについて具体的かつ簡潔に説明してください。
- (2) A4 版任意の用紙 (原則として用紙はタテ長、ヨコ書き) 5 枚以内 (表紙不要) にまとめたものを提出してください。書式・字数等は任意ですが、なるべくワープロソフトを使用し、図やグラフ等を入れるなどして読みやすいよう工夫してください。
- (3) 1 ページ目に所属 (大学・学部等)、氏名 (必ず自署してください) を記入してください。
- (4) 各ページ右下にページ番号 (各ページ／総ページ数) を入れてください。
例: 1/5, 2/5, 3/5, 4/5, 5/5
- (5) 左はし約 1.5cm を余白とし、左上をホッチキスで綴じてください。
- (6) 研究計画書の書式については、次の Web サイトを参考にしてください。
ただし、必ずしもこの書式通りに作成する必要はありません。
http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/graduate/general_japan.html

3 志願者に関する報告書

- (1) 異なる報告者2名が所定用紙に必要事項を記入の上、任意の封筒に厳封したものを提出してください。なお、所定用紙による記入が不可能な場合は、任意の用紙（便箋等）を使用しても差し支えありません。ただし、この場合も厳封したものを提出してください。
- (2) 報告書記入者から直接郵送の場合も、国内からは出願締切日消印有効、海外からは出願締切日必着となりますので、十分注意してください。
- (3) 学力認定審査に合格し、「合格認定証」に記された各条件を満たしたうえで「合格認定証」を提出する場合は、「志願者に関する報告書」の提出は不要です（7ページ参照）。

4 写真票

必要事項を記入のうえ提出してください。出願課程「修士課程」に必ず○を付けてください。

5 卒業証明書・卒業見込証明書、成績証明書

- (1) 出身大学学部のもを必ず提出してください。
- (2) 出願締切日を含めて3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- (3) 卒業（見込）証明書は卒業（見込）年月が明記されているものを提出してください。
- (4) これらの証明内容を一つの書式で満たすことができる証明書がある場合（「成績・卒業見込証明書」等）、そちらを提出してください。

6 様々なケースにおける提出書類について

次のケースに該当する場合は、備考欄の指示に従い、必要書類を提出してください。

ケース	提出書類	備 考
大学院に在籍している、または在籍していたことがある	大学院の成績証明書	在籍期間が短く、成績証明書が発行されない場合はその旨のメモと、「在籍・在学証明書」を提出。修士・博士いずれも在籍していた場合は、それぞれの証明書を提出。
2つ以上の大学・大学院に在籍していた	それぞれの大学・大学院の成績証明書	在籍期間が短く、成績証明書が発行されない場合はその旨のメモと、「在籍・在学証明書」を提出。同一大学内で編入した場合も、それぞれの証明書を提出。
外国の大学を卒業（見込）した	学位取得（見込）証明書	成績証明書または卒業（見込）証明書に学位取得（見込）の証明が記載されていない場合は、別途証明書を提出。
証明書類とその他の出願書類の氏名が異なる	戸籍抄本・登録原票記載事項証明書（※）など	同一人物であることを証明する書類。なお、外国籍の者で通称名を用いる場合は、※に記載されている通称名に限る。

7 その他の別添資料（提出任意）

所定の出願書類以外に、自分自身の能力・技術を示す論文・作品、および統一試験結果などがある場合、入学志願者調書に明記し、出願書類と一緒に提出してください。

- ・別添資料は1部のみで結構です。所属（大学・学部・学籍番号等）、氏名を明記してください。
 - ・作品などの提出は、写真やポートフォリオなどできる限り紙媒体で提出してください。
 - ・映像や音楽など、紙媒体での提出が難しい場合は、ビデオ、DVD、CD-ROMなどで提出してください。
 - ・提出した書類や資料、作品などは一切返却できません。
- オリジナルを手許に残したい場合はコピーしたものを提出してください。

⑧ 合格発表

[1次審査合格発表]

1次審査の合格発表は、出願者全員に対し、1次審査合格発表日にWebエントリー時に登録した住所宛に普通郵便にて「合格者番号表」を送付することにより行います。併せて2次試験についての「面接集合時間表」を送付します。

[2次試験合格発表]

2次試験の合格発表は、2次試験受験者全員に対し、2次試験合格発表日に普通郵便にて「合格者番号表」を送付することにより行います。

また補助的手段として、1次審査および2次試験の可否結果を次のWebサイトで確認することができます（確認のためには、Webエントリー時に発行されるIDとパスワードが必要です）。

https://admissions.sfc.keio.ac.jp/webentry_gao/

可否結果確認可能期間

	1次審査	2次審査
2012年度実施Ⅰ期	2012年6月28日（木）10：00～ 7月2日（月）17：00	2012年7月17日（火）10：00～ 7月23日（月）17：00
2012年度実施Ⅱ期	2012年11月15日（木）10：00～ 11月19日（月）17：00	2012年12月3日（月）10：00～ 12月10日（月）17：00

11. 修士課程 海外出願

① 出願資格

6ページの①出願資格に加え

- ・国籍を問わず、出願開始日から合格発表までの期間を含め継続して日本国外に居住し、在学または在職していること
- ・出願期間開始以前に、希望するプログラムの研究科委員と「研究計画」について十分相談し、研究指導の内諾を得ていること

注：なお、出願時現在、本大学総合政策学部および環境情報学部にて正規生として在籍している者の「海外出願」は認めない。

② 出願期間および選考日程

	Web エントリー期間	出願期間 (郵送受付、締切日必着)	合格発表日 (本人宛に発表当日発送)
2012年度実施 Ⅰ期	2012年 5月7日（月） 9：00～ 5月24日（木） 23：59	2012年 5月22日（火）～5月24日（木）	2012年 7月17日（火） 発送
2012年度実施 Ⅱ期	2012年 9月24日（月） 9：00～ 10月11日（木） 23：59	2012年 10月9日（火）～10月11日（木）	2012年 12月3日（月） 発送

※ 2012年度実施Ⅰ期入試は、2012年度9月入学者と2013年4月入学者を対象とし、2012年度実施Ⅱ期入試は、2013年4月入学者と2013年9月入学者を対象とします。

③ 出願に際しての注意

1. 出願に先立ち、希望するプログラムの研究科委員と「研究計画」について十分相談し、研究指導の内諾を得てください。プログラムと各プログラムの研究科委員については本要項 5 ページおよび下記 Web サイトを参照してください。

http://www.sfc.keio.ac.jp/academics/graduate/program_m/

連絡先がわからない場合は、問題意識を明確にしたうえで、下記 Web サイトの教員コンタクトフォームに必要項目を入力し、最も適当と思われる教員宛に送信してください。

https://vu9.sfc.keio.ac.jp/contact_gao/

なお、各期の出願期間最終日の翌日から合格発表日までは、教員コンタクトフォームを使用することはできません。

2. 在留資格認定証明書の代理申請を希望する場合は、初年度の「入学に必要な費用」以上の金額が記載された「銀行の残高証明」または「奨学金の受給予定書」を出願時に提出してください。合計金額がそれに満たない場合は、在留資格認定証明書の代理申請ができません。以下の Web サイトも参照してください。

日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/index.html>

④ 海外出願手順

1. 入学試験要項を熟読する。
2. 希望するプログラムの研究科委員と「研究計画」について十分相談し、研究指導の内諾を得る。
 - ① 研究のテーマについて
 - ② 研究および学位取得までのスケジュールについて
 - ③ プログラムでの研究スタイルについて
 - ④ プログラムメンバーに期待される役割 …etc
3. 学費の手配をする。
4. Web エントリーをして「入学志願票」画面をプリントアウトする。
5. 入学検定料を支払う（2 ページ「4. 入学検定料」参照）。
6. 出願期間中に到着するように出願書類を送る。
7. 受験票を印刷する（3 ページ「6. 受験票」参照）。
8. 合格発表（「合格者番号表」が Web エントリー時に登録した住所宛に郵送されます。）

⑤ 入学試験の内容

海外出願者に対する入学試験は、①書類審査、および②希望するプログラムの研究科委員との討議からなります。提出された資料および討議内容から学力水準、研究意欲、研究能力を総合的に判断し可否を決定します。

⑥ 出願書類（各書類の記載上の注意については 8 ～ 9 ページを参照してください）

1. 入学志願者調査（所定様式 M1）
2. 研究計画書
3. 志願者に関する報告書－2 通（原則として所定様式 M2）
4. 写真票（所定様式 3）
5. 卒業証明書または卒業見込証明書
6. 成績証明書
7. 入学志願票（Web エントリー完了時に表示される
「入学志願票」画面を印刷したもの）
8. 入学検定料支払の証明書（クレジットカード決済完了画面を印刷したもの。
2 ページ「4. 入学検定料」参照）
9. 希望するプログラムの研究科委員とのできるだけ詳しい交信記録とその内容を示す資料
（メールでの交信記録等が望ましい）

10. その他

【日本以外の国籍を持つ方】

- ・パスポート等、国籍を証明する公的書類のコピー
 - ・日本語能力調査書（以下の Web サイトからダウンロード）
http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/graduate/general_overseas.html
 - ・日本語または英語の能力を示す資料または試験結果
- 〈在留資格認定証明書の代理申請を希望する場合〉
- ・代理申請依頼書式（上記「日本語能力証明書」と同じ Web サイトからダウンロード）
 - ・写真（3 × 4 cm カラー）
 - ・初年度の「入学に必要な費用」分以上が記載された銀行の残高証明または奨学金の受給通知

【日本国籍の方】

- ・海外に居住している目的と期間を示す「在学証明書」または「在職証明書」

11. その他の別添資料（提出任意）

⑦ 合格発表

出願者全員に対し、合格発表日に Web エントリー時に登録した住所宛に「合格者番号表」を発送することにより行います。

また補助的手段として、合否結果を次の Web サイトで確認することができます（確認のためには、Web エントリー時に発行される ID とパスワードが必要です）。

https://admissions.sfc.keio.ac.jp/webentry_gao/

合否結果確認可能期間

2012 年度実施Ⅰ期	2012年7月17日(火)10:00 ～ 7月23日(月)17:00
2012 年度実施Ⅱ期	2012年12月3日(月)10:00 ～ 12月10日(月)17:00

12. 後期博士課程 国内出願

① 出願資格

次の1～4のいずれかに該当する者

- 1 大学院修士課程を修了した者および入学までに大学院修士課程を修了見込みの者
- 2 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者、および入学までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- 3 文部科学大臣の指定した者
- 4 本大学大学院政策・メディア研究科において「修士課程を修了した者と同等以上の学力がある」と認めた者

注：上記第4号の出願者は、出願締切日の45日前までに、政策・メディア研究科委員長宛の「出願資格認定願」を、「履歴書」「業績書」「研究指導引受書（所定様式D4）」と本人の執筆した論文、著作、ポートフォリオなどを添えて提出し、政策・メディア研究科に対し出願資格の認定を請求しなければならない。

（提出先：政策・メディア研究科アドミッションズ・オフィス）

② 出願期間および選考日程

	Web エントリー期間	出願期間 国内からは締切日消印有効 海外からは締切日必着	面接集合時間 公示日	試験日 面接	合格発表日
2012年度 実施 Ⅰ期	2012年 5月7日（月） 9：00～ 5月24日（木） 23：59	2012年 5月22日（火） ～ 5月24日（木）	2012年 6月28日（木） 発送	2012年 7月14日（土）	2012年 7月17日（火） 発送
2012年度 実施 Ⅱ期	2012年 9月24日（月） 9：00～ 10月11日（木） 23：59	2012年 10月9日（火） ～ 10月11日（木）	2012年 11月15日（木） 発送	2012年 12月1日（土）	2012年 12月3日（月） 発送
場 所			出願者全員に郵送	湘南藤沢 キャンパス A 館 1 階ロビー	面接試験受験者 全員に郵送

※ 2011年度実施Ⅰ期入試は、2011年9月入学者と2012年4月入学者を対象とし、2011年度実施Ⅱ期入試は、2012年4月入学者と2012年9月入学者を対象とします。

※面接試験の集合時間は面接集合時間公示日に出席者全員に郵送にて通知します。

③ 出願書類

1. 入学志願者調書 (所定様式 D 1 - 原本およびコピー 2 部, 計 3 部)
2. 研究計画書 (原本およびコピー 2 部, 計 3 部)
3. 評価調書 - 2 通 (原則として所定様式 D 2
研究指導引受教員とは別の方にお問い合わせください)
4. 写真票 (所定様式 3)
5. 研究指導引受書 (所定様式 D 4)
6. 新規授業科目企画書 (1 科目, 原本およびコピー 2 部)
7. 外国語検定試験結果の証明書 (コピー不可)
8. 修士課程修了証明書または修了見込証明書

- | | |
|-----------------|--|
| 9. 成績証明書 | (学部・修士各1通) |
| 10. 入学志願票 | (Web エントリー完了時に表示される
「入学志願票」画面を印刷したもの) |
| 11. 入学検定料の収納証明書 | (入学志願票に貼付。2 ページ「4. 入学検定料」参照) |
| 12. その他の別添資料 | (提出任意) |

④ 出願書類についての注意

和文または英文以外で作成された書類を提出する場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身大学（院）、大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。

1 入学志願者調書

- (1) 必ず希望の入学時期および該当する出願方式を選択してください（選択した内容を出願後に変更することはできません）。
- (2) 現住所は、各種事務連絡先ですので、迅速確実に連絡のとれる場所を記入してください。
- (3) 学歴については高等学校卒業から記入してください。
- (4) 希望するプログラム名は5ページのプログラム一覧を参照し、略号で記入してください。
- (5) 環境イノベータコースまたはグローバル環境システムリーダーコース(2013年4月開講)の履修を希望する場合は、「EI・GESL」にチェックしてください。履修を希望しない場合は、「希望しない」にチェックしてください。

2 研究計画書

- (1) 各自、これまでの研究テーマ、研究実績、本学の後期博士課程において取り組む予定の研究テーマ、目的、方法、意義や特徴などを述べた研究計画、期待される成果、学位取得までにかかると思われる年数、必要な研究施設などについて具体的かつ簡潔に説明してください。
- (2) A4 版任意の用紙（原則として用紙はタテ長、ヨコ書き）5枚以内（表紙不要）にまとめたものを提出してください。書式・字数等は任意ですが、なるべくワープロソフトを使用し、図やグラフ等を入れるなどして読みやすいよう工夫してください。
- (3) 1 ページ目に所属（大学・研究科等）、氏名（必ず自署してください）、希望プログラム名を記入してください。
- (4) 各ページ右下にページ番号（各ページ／総ページ数）を入れてください。
例：1/5, 2/5, 3/5, 4/5, 5/5
- (5) 左はし約 1.5cm を余白とし、左上をホッチキスで綴じてください。

3 評価調書

異なる評価者 2 名（研究指導員受教員は不可）が所定用紙に必要事項を記入の上、任意の封筒に厳封したものを提出してください。なお、所定用紙による記入が不可能な場合は、任意の用紙（便箋等）を使用しても差し支えありません。ただし、この場合も厳封したものを提出してください。評価調書記入者から直接郵送の場合も、国内からは出願締切日消印有効、海外からは出願締切日必着となりますので、十分注意してください。

4 写真票

必要事項を記入のうえ提出してください。出願課程「後期博士課程」に必ず○を付けてください。

5 研究指導引受書

研究指導引受教員が所定用紙に必要事項を記入の上、任意の封筒に厳封したものを提出してください。研究指導引受教員から直接郵送の場合も、国内からは出願締切日消印有効、海外からは出願締切日必着となりますので、十分注意してください。

6 新規授業科目企画書

「新規授業科目企画書」は、後期博士課程入学に関わる学科試験に相当するものです。学科試験は実施しませんが、それに代えてそれぞれの分野の総合的な知識と理解力、それを的確に伝える能力について判定するため、新しい科目を企画しまとめていただきます。修士課程1年生を対象とした、自分の専門分野を概説する授業を1科目考案してください。15週の授業科目として、どのような内容の講義をどのような方針で実施し、学生に理解させるかについて考え、「新規授業科目企画書」にまとめてください。たとえば、主題や目標、意義、各講義の内容および関連文献、教材や授業方法、受講生の評価基準、各文献のどの部分が授業全体および各講義にどのように関連しているかの説明などを、詳細にわたってまとめてください（A4判5～10枚。枚数を越えた場合には採点しないことがあります）。ワープロソフトを使用の場合も、氏名は必ず自署してください。

「新規授業科目企画書」を審査する際の評価事項は以下の通りです。

- ①授業科目としての妥当性 ②既存知識の体系づけの妥当性
- ③科目の構成の構想力 ④内容の分かりやすさ、説得性

注意：この企画書はSFCの学部、大学院にある既存のシラバスそのものとは必ずしも一致するものではありませんので、独自に創意工夫してまとめてください。なお、提出された企画書が他のものを模倣しただけの場合には不正行為とみなし、出願資格を取り消します。

7 外国語検定試験結果の提出

研究を遂行するうえで必要と認められる、母語以外の外国語ひとつについて、以下に指定された外国語検定試験結果の証明書（原本）を出願時に提出してください。

語種	外国語検定試験
英語	TOEFL, TOEIC, 実用英語技能検定 総合政策学部・環境情報学部が実施する TOEFL-ITP
ドイツ語	ドイツ語技能検定 Zentrale Mittelstufenprüfung (ZMP) ※ゲーテ・インスティテュート Test DaF
フランス語	実用フランス語技能検定 フランス文部省認定フランス語資格 (DELF/DALF) フランス文部省認定フランス語能力テスト (TCF)
中国語	中国語検定 漢語水平考試 (HSK)
スペイン語	スペイン語技能検定 スペイン政府公認スペイン語検定試験 (DELE)
日本語	日本語能力試験
朝鮮語	韓国語能力試験 ハングル能力検定試験
マレー・インドネシア語	インドネシア語技能検定 インドネシア語能力検定

8 修士課程修了証明書・修了見込証明書, 成績証明書 (学部・修士各1通)

- (1) 出願締切日を含めて3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- (2) 修了(見込)証明書は修了(見込)年月が明記されているものを提出してください。
- (3) これらの証明内容を一つの書式で満たすことができる証明書がある場合(「成績・修了見込証明書」等), そちらを提出してください。

9 様々なケースにおける提出書類について

9ページ「6 様々なケースにおける提出書類について」を参照してください。

10 その他の別添資料 (提出任意)

9ページ「7 その他の別添資料 (提出任意)」を参照してください。

⑤ 出願書類と選考について

政策・メディア研究科後期博士課程入学試験では, 志願者は出願に先立ち, 研究指導を希望する研究科委員と討議して研究内容に関する十分な打ち合わせを行い, 予め博士研究の指導を受けることに関して承諾を得ておくことが出願の条件となります。所定の出願書類に基づく審査に加えて面接を実施し, 最終的な合格者が確定します。出願書類の中には「新規授業科目企画書, 外国語検定試験結果」が含まれ, 審査の対象になります(出願書類, 研究計画書, 新規授業科目企画書, 外国語検定試験結果, 面接を総称して, 以降「試験科目等」とします)。

研究科委員の連絡先がわからない場合は, 下記 Web サイトの教員コンタクトフォームに必要項目を入力し, 送信してください。

https://vu9.sfc.keio.ac.jp/contact_gao/

なお, 各期の出願期間最終日の翌日から合格発表日までは, 教員コンタクトフォームを使用することはできません。

各プログラムの研究科委員については, http://www.sfc.keio.ac.jp/academics/graduate/program_d/ を参照してください。

⑥ 面接集合時間の公示

面接集合時間の公示については, 出願者全員に対し, 面接集合時間公示日に Web エントリー時に登録した住所宛に普通郵便にて「面接集合時間表」を発送することにより行います。

面接当日は, 受験票が必要となりますので, 予め印刷しておいてください(3ページ「6. 受験票」参照)。

⑦ 合格発表

合格発表は, 面接試験受験者全員に対し, 合格発表日に普通郵便にて「合格者番号表」を発送することにより行います。

また補助的手段として, 合否結果を次の Web サイトで確認することができます(確認のためには, Web エントリー時に発行される ID とパスワードが必要です)。

https://admissions.sfc.keio.ac.jp/webentry_gao/

合否結果確認可能期間

2012 年度実施Ⅰ期	2012年7月17日(火)10:00 ~ 7月23日(月)17:00
2012 年度実施Ⅱ期	2012年12月3日(月)10:00 ~ 12月10日(月)17:00

13. 後期博士課程 海外出願

① 出願資格

13 ページの①出願資格に加え

- ・国籍を問わず，出願開始日から合格発表までの期間を含め継続して日本国外に居住し，在学または在職していること
- ・出願期間開始以前に，研究指導を希望する研究科委員と「研究計画」について討議し，研究指導の内諾を得ていること

注：なお，出願時現在，本大学大学院政策・メディア研究科に正規生として在籍している者の「海外出願」は認めない。

② 出願期間および選考日程

	Web エントリー期間	出願期間 (郵送受付、締切日必着)	合格発表日 (本人宛に発表当日発送)
2012年度実施 I 期	2012年 5月7日(月) 9:00～ 5月24日(木) 23:59	2012年 5月22日(火)～5月24日(木)	2012年 7月17日(火) 発送
2012年度実施 II 期	2012年 9月24日(月) 9:00～ 10月11日(木) 23:59	2012年 10月9日(火)～10月11日(木)	2012年 12月3日(月) 発送

※ 2012 年度実施 I 期入試は，2012 年 9 月入学者と 2013 年 4 月入学者を対象とし，2012 年度実施 II 期入試は，2013 年 4 月入学者と 2013 年 9 月入学者を対象とします。

③ 出願前に際しての注意

1. 出願に先立ち，希望するプログラムの研究科委員と「研究計画」について討議し，研究指導の内諾を得てください。プログラムと各プログラムの研究科委員については本要項 5 ページおよび下記 Web サイトを参照してください。

http://www.sfc.keio.ac.jp/academics/graduate/program_d/

連絡先がわからない場合は，下記 Web サイトの教員コンタクトフォームに必要項目を入力し，送信してください。

https://vu9.sfc.keio.ac.jp/contact_gao/

なお，各期の出願期間最終日の翌日から合格発表日までは，教員コンタクトフォームを使用することはできません。

2. 在留資格認定証明書の代理申請を希望する場合は，初年度の「入学に必要な費用」以上の金額が記載された「銀行の残高証明」または「奨学金の受給予定書」を出願時に提出してください。合計金額がそれに満たない場合は，在留資格認定証明書の代理申請ができません。以下の Web サイトも参照してください。

日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/index.html>

④ 海外出願手順

1. 入学試験要項を熟読する。
2. 研究指導を希望する研究科委員と「研究計画」について討議し、研究指導の内諾を得る。
 - ① 研究のテーマについて
 - ② 研究および学位取得までのスケジュールについて
 - ③ 希望プログラムでの研究スタイルについて
 - ④ プログラムメンバーに期待される役割 …etc
3. 学費の手配をする。
4. Web エントリーをして「入学志願票」画面を印刷する。
5. 入学検定料を支払う（2 ページ「4. 入学検定料」参照）。
6. 出願期間中に到着するように出願書類を送る。
7. 受験票を出力する（3 ページ「6. 受験票」参照）。
8. 合格発表（「合格者番号表」が Web エントリー時に登録した住所宛に郵送されます）

⑤ 入学試験の内容

政策・メディア研究科後期博士課程入試では、志願者は出願に先立ち、研究指導を希望する研究科委員と討議して研究内容に関する十分な打ち合わせを行い、予め博士研究の指導を受けることに関して承諾を得ておくことが出願の条件になります。

入学試験のために来日することが困難な、海外からの留学希望者および海外居住者については、書面や電子メールなどによる交信等の記録提出によって討議に代えることができます。

審査は討議内容と「試験科目等（16 ページ⑤参照）」に基づいて行われ、出願者が博士研究を遂行する能力があるか、「博士」学位取得の見込があるか、また、指導を担当する教員が指導可能な領域であるか、などについて総合的に判断します。最終的な合格は「博士研究指導教員の承諾」と「試験科目等（16 ページ⑤参照）の合格」によって確定します。

⑥ 出願書類（各書類の注意については14～16ページを参照してください）

1. 入学志願者調書（所定様式 D1）
2. 研究計画書
3. 評価調書－2 通（原則として所定様式 D2
研究指導引受教員とは別の方にお問い合わせください）
4. 写真票（所定様式 3）
5. 研究指導引受書（所定様式 D4）
6. 新規授業科目企画書（日本語または英語）
7. 外国語検定試験結果の証明書（コピー不可。15 ページ参照。提出できない場合は、
外国語学習履歴を証明する書類（大学の成績証明書等））
8. 修士課程修了証明書または修了見込証明書
9. 成績証明書（学部・修士各 1 通）
10. 入学志願票（Web エントリー完了時に表示される
「入学志願票」画面をプリントアウトしたもの）
11. 入学検定料支払の証明書（クレジットカード決済完了画面を印刷したもの。
2 ページ「4. 入学検定料」参照）
12. 希望するプログラムの教員とのできるだけ詳しい交信記録とその内容を示す資料
（メールでの交信記録等が望ましい）

13. その他

【日本以外の国籍を持つ方】

- ・ パスポート等国籍を証明する公的書類のコピー
- ・ 日本語能力調査書（以下の Web サイトからダウンロード）
<http://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/graduate/overseas.html>

- ・ 日本語または英語の能力を示す資料または試験結果

〈在留資格認定証明書の代理申請を希望する場合〉

- ・ 代理申請依頼書式（上記「日本語能力証明書」と同じ Web サイトからダウンロード）
- ・ 写真（3 × 4 cm カラー）
- ・ 初年度の「入学に必要な費用」分以上が記載された銀行の残高証明または奨学金の受給通知

【日本国籍の方】

- ・ 海外に居住している目的と期間を示す「在学証明書」または「在職証明書」

14. その他の別添資料（提出任意）

⑦ 合格発表

出願者全員に対し、合格発表日に Web エントリー時に登録した住所宛に「合格者番号表」を送付することにより行います。

また補助的手段として、合否結果を次の Web サイトで確認することができます（確認のためには、Web エントリー時に発行される ID とパスワードが必要です）。

https://admissions.sfc.keio.ac.jp/webentry_gao/

合否結果確認可能期間

2012 年度実施Ⅰ期	2012年7月17日(火)10:00 ～ 7月23日(月)17:00
2012 年度実施Ⅱ期	2012年12月3日(月)10:00 ～ 12月10日(月)17:00

14. 後期博士課程 社会人コース

大学院修士課程を修了した方あるいは大学学部を卒業した方で、既に企業・官庁・研究教育機関等で5年以上の業績・経験を積み、問題意識を明確に持った社会人を対象とした入学試験です。

在職したまま博士号の学位取得を目指すものとなっています。

① 出願資格

- 1 大学院修士課程を修了した者および入学までに大学院修士課程を修了見込みの者で、入学時現在企業・官庁・研究教育機関等における在職年数が5年以上かつ在職中の者
- 2 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者、および入学までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの者で、入学時現在企業・官庁・研究教育機関等における在職年数が5年以上かつ在職中の者
- 3 日本国内外において大学を卒業し、入学時現在、企業・官庁・研究教育機関等における在職年数が5年以上かつ在職中の者で、本大学大学院政策・メディア研究科において「修士課程を修了した者と同等以上の学力がある」と認めた者

注1：上記第3号の出願者は、出願締切の45日前までに、政策・メディア研究科委員長宛の「後期博士課程（社会人コース）出願資格認定願」を、「履歴書」「業績書」「研究指導引受書（所定様式D4）」「在職証明書」と本人の執筆した論文、著作、ポートフォリオなどを添えて提出し、政策・メディア研究科に対し出願資格の認定を請求しなければならない。

（提出先：政策・メディア研究科アドミッションズ・オフィス）

注2：海外出願（17ページ参照）を希望する場合は、出願締切の45日前までに政策・メディア研究科アドミッションズ・オフィスに問い合わせてください。

② 出願期間および選考日程

13ページ「②出願期間および選考日程」を参照してください。

③ 出願書類

1. 入学志願者調査 (所定様式D1－原本およびコピー2部、計3部)
2. 研究計画書 (原本およびコピー2部、計3部)
3. 評価調書－2通 (原則として所定様式D2
研究指導引受教員とは別の方にお問い合わせください)
4. 写真票 (所定様式3)
5. 研究指導引受書 (所定様式D4)
6. 外国語検定試験結果の証明書（コピー不可）（15ページ参照）
7. 修士課程修了証明書または修了見込証明書
8. 成績証明書 (学部・修士各1通)
9. 業績書
10. 在職証明書 (出願締切日を含めて3ヶ月以内に発行されたもの)
11. 入学志願票 (Webエントリー完了時に表示される
「入学志願票」画面をプリントアウトしたもの)
12. 入学検定料の収納証明書 (入学志願票に貼付。2ページ参照「4.入学検定料」)
13. その他別添資料 (提出任意)

④ 出願書類についての注意

※③出願書類の 1 ～ 8 および 11 ～ 13 の各書類の注意については、14 ～ 16 ページを参照してください。

9. 業績書

在職期間中のいくつかの主な業績や業務の内容について、A4 版の任意の用紙に、古い順に具体的かつ簡潔に述べてください。

10. 在職証明書

所属する組織が発行する証明書を提出してください。

なお、現在所属している組織における在職が5年未満の場合は、前職の在職証明書も併せて提出し、証明書にて確認できる在職年数が合計で5年以上になるようにしてください。

⑤ 出願書類と選考について

政策・メディア研究科後期博士課程社会人コース入学試験では、志願者は出願に先立ち、研究指導を希望する研究科委員と討議して研究内容に関する十分な打ち合わせを行い、予め博士研究の指導を受けることに関して承諾を得ておくことが出願の条件となります。所定の出願書類に基づく審査に加えて面接を実施し、最終的な合格者が確定します。出願書類の中には外国語検定試験結果が含まれ、審査の対象になります。

研究科委員の連絡先がわからない場合は、下記 Web サイトの教員コンタクトフォームに必要項目を入力し、送信してください。

https://vu9.sfc.keio.ac.jp/contact_gao/

なお、各期の出願期間最終日の翌日から合格発表日までは、教員コンタクトフォームを使用することはできません。

各プログラムの研究科委員については、http://www.sfc.keio.ac.jp/academics/graduate/program_d/を参照してください。

⑥ 面接集合時間の公示

16 ページ「⑥面接集合時間の公示」を参照してください。

⑦ 合格発表

16 ページ「⑦合格発表」を参照してください。

15. 入学手続

入学手続の約1ヶ月前に送付される「入学手続要項」にしたがって入学手続を行ってください。
なお Web エントリー時に登録した住所は入学手続書類送付に使用しますので、住所変更などがあった際は、受験番号と変更した住所を政策・メディア研究科アドミッションズ・オフィス宛にお知らせください。

- 1 手続締切日： 2012年9月入学者……2012年9月5日（水）（予定）
2013年4月入学者……2013年3月8日（金）（予定）
2013年9月入学者……2013年9月上旬（予定）
- 2 必要書類等： 所定の書類は、手続締切日の約1ヶ月前に Web エントリー時に登録した住所宛に送付します。
 - (1) 受験票
 - (2) 誓約書・住民票記載事項証明書・住所氏名台帳・学生証用写真台帳
 - ※ 住民票記載事項証明書は所定用紙で該当市（区）町村役所の窓口で証明を受けてください。外国籍の方はこの代わりに登録原票記載事項証明書を提出してください。
 - ※ 住民票記載事項証明書に記載されている世帯主が誓約書の保証人と同一人でない場合は、保証人の住民票記載事項証明書も併せて提出してください。
 - (3) 大学学部卒業見込で修士課程を受験した者は、卒業証明書・成績証明書を提出してください（慶應義塾大学からの受験者は不要です）。大学院修了見込で後期博士課程を受験した者は、修了証明書・成績証明書を提出してください（慶應義塾大学からの受験者は不要です）。
 - (4) 入学に必要な費用（次ページ参照）
必ず指定の在学料等振込用紙を使用し、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行は不可）から慶應義塾指定口座宛に振込んでください（現金自動預支払機（ATM）、携帯電話およびパソコン等からの振込みは、本人の確認が困難となるため避けてください）。

16. 入学に必要な費用・奨学制度など

① 入学に必要な費用

2013(平成25)年4月入学者および9月入学者の入学に必要な費用は現在未定です。参考までに2012(平成24)年4月入学者および9月入学者の入学に必要な費用を掲載します。このうち学費（入学金・在学料・施設設備費）についてはスライド制を採用しており、在学中はその適用により毎年定められる学費を納入することになっています。

2012年度に必要な費用は、以下の通りです。

(単位：円)

種 別	2012年 4 月入学者		2012年 9 月入学者	
	修士課程	後期博士課程	修士課程	後期博士課程
入 学 金	310,000	310,000	310,000	310,000
在 学 料	1,010,000	630,000	505,000	315,000
施 設 設 備 費	240,000	240,000	120,000	120,000
研 究 会 会 費 雑 誌 購 読 料	8,000	8,000	4,000	4,000
学生健康保健互助 組合組合費	2,600	2,600	1,350	1,350
合 計	1,570,600	1,190,600		
(分納の場合の春学期分)	(940,350)	(750,350)	940,350	750,350
(分納の場合の秋学期分)	(630,250)	(440,250)		

注1 入学金および学生健康保険互助組合加入費を除く学費は、春学期・秋学期に分けて納入することができます。

秋学期分は毎年10月末日までに納入するものとします。

注2 本大学学部を卒業し、1年を経過せずに修士課程に入学する者の入学金は規定額の半額です。

本大学院研究科を修了し引き続き他研究科に入学する場合、および、本大学院修士課程修了者のうち、1年を経過せずに後期博士課程または博士課程に入学する場合の入学金は不要です。(専門職学位課程入学者・修了者は除く)。

なお、本大学通信教育課程卒業者の入学金は規定額とします。

注3 学生健康保健互助組合費には加入費 100 円を含みます。加入費は初年度のみ徴収しますが、本大学院研究科修了者が引き続き他研究科に入学する場合には加入費は不要です。また、本大学院修士課程修了者については、修士課程修了後、1年を経過せずに後期博士課程または博士課程に入学する場合についても加入費は不要です。(専門職学位課程入学者・修了者は除く)。

注4 義塾が委託されて徴収するもの(研究会会費・雑誌購読料等、学生健康保健互助組合組合費)については、在学中も年度により必要に応じて改定されることがあります。

入学後の学費について

本学は学費のうち入学金、在学料、施設設備費については、在学中スライド制を適用し毎年定められた額を納入することになりますので、あらかじめご承知おきください。なお、適用する場合のアップ率は、学則に定めるスライド率(前年度人事院勧告による国家公務員給与のアップ率等)を基準といたします。

授業料などの返還

納入された費用は原則として返還しません。ただし、所定の期日までに所定の方法により入学辞退を申し出た場合には、「入学に必要な費用」のうち入学金を除く在学料などを返還します。具体的な日程に関しては、入学手続要項に記載します。

② 奨学制度

奨学金には、経済的理由により修学が困難な学生に対して与えられるものや人物、学業、成績が優秀な学生に対して与えられるものなど様々な種類があります。

また、奨学金には返済不要の「給付」奨学金と卒業後に返済する「貸与」奨学金があります。

奨学金はおもに4、5月に募集します。詳細につきましては、入学後「奨学金の掲示案内」および「奨学金の案内冊子」(SFC 事務室学生生活窓口にて配布)をご覧ください。

なお、奨学金は選考の後、採用が決定されますのであらかじめご了承ください。

【慶應義塾大学 奨学制度総合案内ホームページ】

* 慶應義塾大学における奨学制度について

<http://www.gakuji.keio.ac.jp/life/shogaku/prosstud.html>

政策・メディア研究科独自の奨学金

ヤングリーダー奨学金	特に優秀な修士課程・後期博士課程の入学者に対する初年度給付奨学金の制度です。入学試験出願時に申請した方の中から選考し、入試合格発表時に受給者を発表します。
GAOスカラシップ	修士課程入学予定者の中から非常に優秀な学生に対し、在学料相当額(101万円)を政策・メディア研究科が負担する制度です。在学中の成績などの審査により、最長で修士課程修了までの2年間(最短修業年限内)受給することが可能です。入学試験出願者の中から選考し、入試合格発表時に受給者を発表します。

③ RA (Research Assistant) 制度について

慶應義塾の将来を担う若手研究者を育成し、併せて今後の研究者としてのキャリア形成の促進を図ることを目的として、本研究科入学者のうち、GESL コースおよびEI コースを共に選択する者、あるいはGESL コースのみを選択する者の中から、80%程度を目安に、RA として採用する制度です。RA 採用者のうち約半数は、RA 採用に応募する入学試験出願者の中から選考し、入試合格発表時に採用者を発表します。また、入学後にも追加募集を行います。

④ 助教(有期・研究奨励Ⅱ)(非常勤)について

慶應義塾の将来を担う若手研究者を育成するとともに、今後の研究者としてのキャリア形成支援を目的とした職位付与制度です。本研究科博士課程1年次入学予定者が対象となり、任期は1年間で、原則として継続はありません。入学試験出願者の中から選考し、入試合格発表後に内定者に別途通知します。

※「助教(有期)」とは異なる職位となります。

※ 授業科目の担当、学部内の各種委員会への出席等の負荷はありません。

⑤ 慶應義塾債(学校債)・慶應義塾教育振興資金(寄付金)について

慶應義塾債

一口 10万円

(できましたら三口以上のご協力をお願いいたします。)

大学院修了時または慶應義塾を離籍されるときに償還いたします。

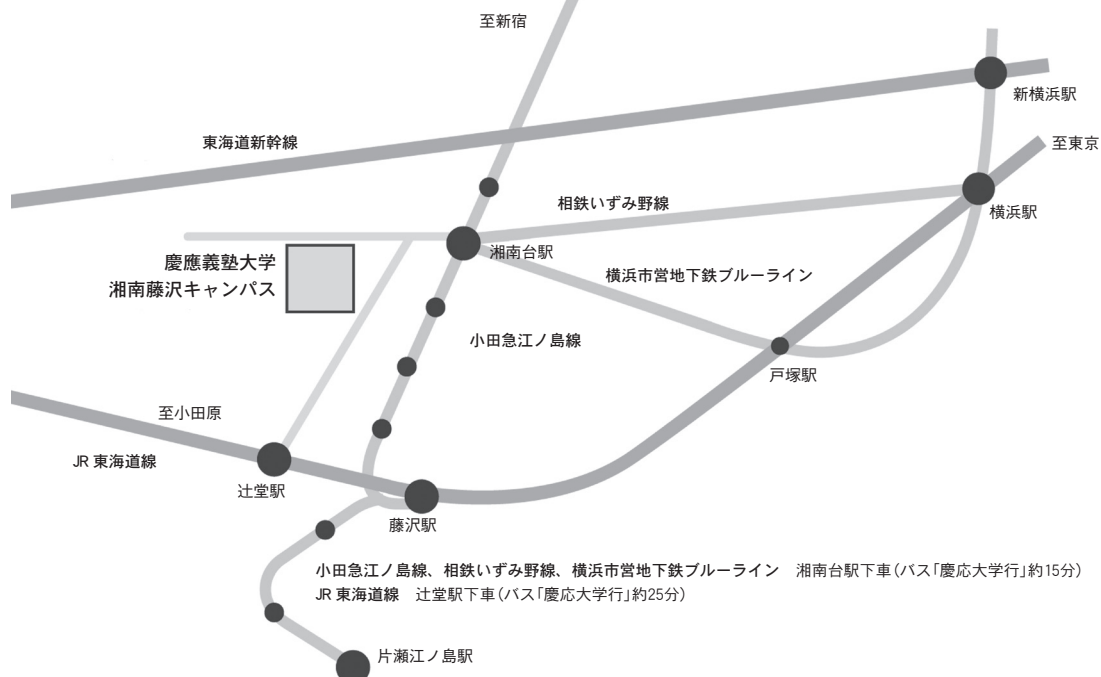
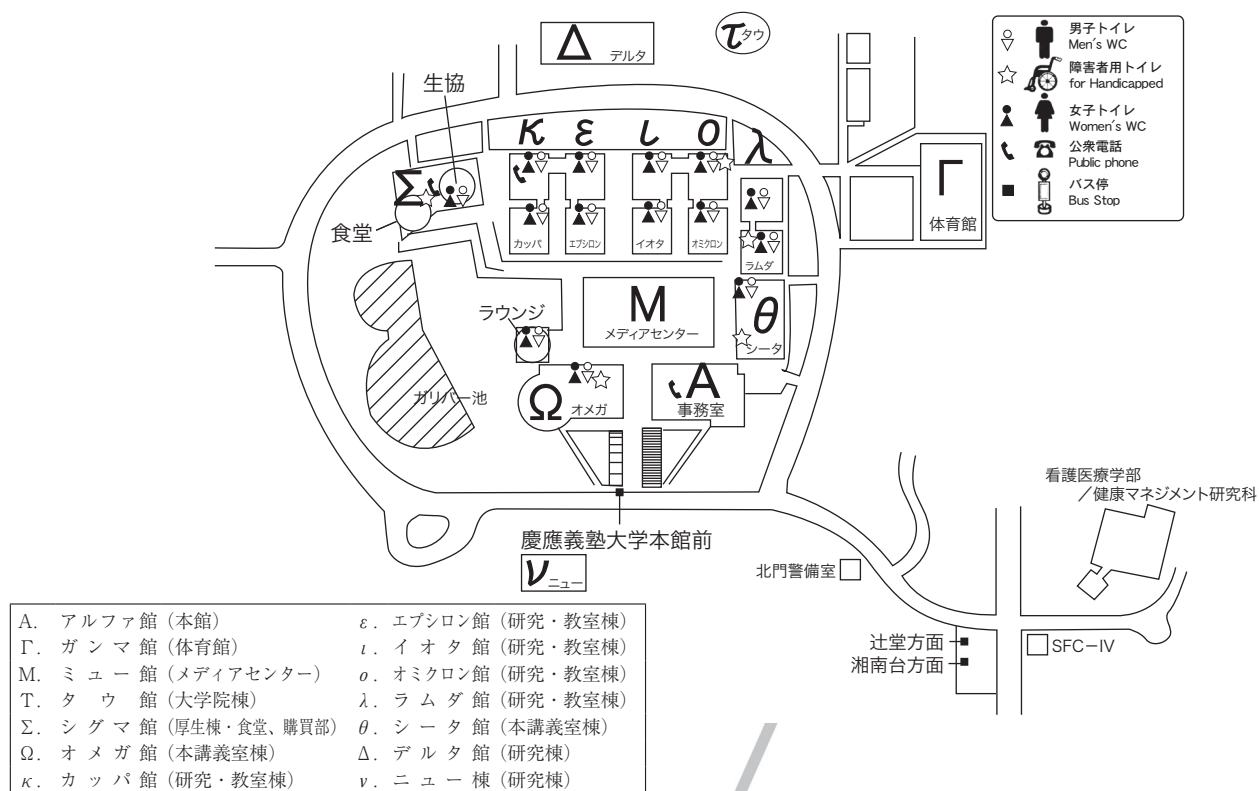
慶應義塾教育振興資金

在学中 年額5万円以上のご協力をお願いいたします。

いずれも任意のものではありますが、教育充実のためにつかわれるもので、多くの方々にご協力をいただいています。

この慶應義塾債、慶應義塾教育振興資金の詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

湘南藤沢キャンパス



慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

大学院政策・メディア研究科 アドミSSIONズ・オフィス

〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322

TEL 0466 - 49 - 3407

FAX 0466 - 49 - 3613